



浦安市総合計画

URAYASU CITY

浦安市

策定にあたって

浦安市は、かつては陸の孤島と呼ばれた漁師町でしたが、今、首都圏屈指の住宅都市として、東京ディズニーリゾート®を擁するアーバンリゾートのまちとして、さらには、全国一の鉄鋼流通基地を持つまちとして、めざましい発展を遂げてまいりました。

この間、本市ではその時々々の社会環境の変化を捉えながら、昭和48年(1973年)から数度にわたり、総合計画(基本構想・基本計画)を策定してきており、前基本構想では、まちづくりの基本目標を「人が輝き躍動するまち・浦安」と定め、市民生活という視点を大切にしながらまちづくりを進めてまいりました。



しかしながら、人口減少・少子高齢化など社会環境が大きく変化する中、本市においても、高齢化の進展に伴う人口構造の変化や、昭和50年代を中心に集中的に整備された公共施設の老朽化が進むとともに、埋立地における開発が終盤に入り、まちを開発していく「発展期」から、まちを維持・更新していく「成熟期」へと移行してきております。

このような中でも先人たちから受け継いだ浦安の輝きを継承しつつ、より活力ある地域社会を形成し、誰もが幸せを実感できる、次なる浦安をつくっていくため、この総合計画では、将来都市像を「人が輝き躍動するまち・浦安～すべての市民の幸せのために～」と決めました。

また、将来都市像を実現するための4つの基本目標を定めるとともに、これらをそれぞれ独立したものとして捉えるのではなく、計画期間の10年間に取り組むべき施策と、その先に向けて進めていかなければならない施策を「うらやすポリシーミックス」として位置づけ、これらの施策を効果的に組み合わせ展開することにより、豊かな成熟社会を創造していくこととしております。

私は、市民一人ひとりが実感できる幸せを創造していくことが、行政の使命であると考えております。

この使命を果たすため、総合計画の将来都市像の実現に向け、力強く取り組んでまいります。

最後になりますが、本計画の策定にあたり、熱意をもってご審議いただきました市議会や総合計画審議会委員の皆様、ご助言いただいた学識者の皆様、市民ワークショップにご参加いただいた方々をはじめご意見をいただいた市民や関係者の皆様に対し、改めて心から厚く御礼申し上げます。

令和元年12月

浦安市長 内田悦嗣

目次

■ <未来の浦安の暮らし-20XX年->	2
■ <序論>	
■ 第1章 総合計画の策定にあたって	19
1 総合計画策定の目的	19
2 総合計画の構成と期間	20
3 総合計画の特徴	22
■ 第2章 まちづくりを取り巻く現状と課題	24
1 本市の概況	24
2 国内の社会経済動向	26
3 人口から見た本市の状況	28
4 土地利用から見た本市の状況	36
5 財政から見た本市の状況と財政収支の見通し	39
6 今後のまちづくりに向けた主要課題	44
■ <基本構想>	
■ 第1章 基本構想策定にあたって	49
■ 第2章 将来都市像	49
■ 第3章 まちづくりの基本姿勢	50
■ 第4章 都市構成の基本的な考え方	51
■ 第5章 基本目標	52
■ 第6章 持続可能な行財政運営の推進	54
■ <基本計画>	
■ 第1章 基本計画の基本的考え方	57
1 基本計画の意義	57
2 基本計画の期間	57
3 将来人口・世帯数の見通し	57
4 財政の見通し	60
■ 第2章 都市構成の基本方針	61
1 土地利用の方向	61
2 拠点の整備・充実	62

■ 第3章 うらやすポリシーミックス～豊かな成熟社会を創造するための挑戦～	64
1 安心して暮らせるまちへ 10年間の挑戦	64
(1)安全・安心に直結する施策	64
(2)子ども・子育て支援と地域福祉施策	66
2 その先の未来へとつなぐ挑戦	68
(1)都市構造の変化に対応する施策	68
(2)浦安の魅力を高めるための施策	70
■ 第4章 施策の体系	72
■ 第5章 分野別計画	74
■ 【基本目標1】育み学び誰もが成長するまちへ	74
1-1 子どもの育ちと子育てを応援する	74
1 子育て	74
2 健全育成	77
1-2 子どもの可能性と未来を拓く教育を推進する	78
1 学校教育	78
1-3 生涯にわたる学びと人のつながりを大切にする	81
1 生涯学習	81
2 文化	83
3 スポーツ	85
■ 【基本目標2】誰もが健やかに自分らしく生きられるまちへ	87
2-1 生涯にわたり健康で安心できる暮らしを実現する	87
1 健康	87
2 医療	89
2-2 いつまでも生き生きと笑顔あふれる暮らしを創出する	90
1 高齢者福祉	90
2 障がい者福祉	93
3 地域福祉	95
4 社会保障・生活支援	96
2-3 多様性を認め合い心豊かになる暮らしを構築する	98
1 平和・人権・男女共同参画	98
2 コミュニティ	100

■ 【基本目標3】安全・安心で快適なまちへ	103
3-1 災害に強く犯罪が起こりにくいまちづくりを推進する	103
1 防災・消防	103
2 防犯・消費生活・交通安全	106
3-2 水と緑を活かした快適な環境を整備する	109
1 水辺環境	109
2 公園・緑地	111
3 ごみ処理	113
4 環境保全	115
3-3 暮らしを支える都市基盤を整備する	117
1 市街地・住宅	117
2 道路・交通	120
3 生活支援基盤	122
4 下水道	123
■ 【基本目標4】多様な機能と交流が生まれ出す魅力あふれるまちへ	124
4-1 魅力あふれる観光・リゾートを振興する	124
1 観光・リゾート	124
4-2 新しい時代に対応した地域産業を振興する	127
1 地域産業	127
4-3 まちのにぎわいと活力を創出する拠点を整備する	130
1 拠点整備	130
■ 第6章 計画実現のために	132
1 行政運営	132
2 財政運営	133
3 公共施設マネジメント	134
4 自主・連携のまちづくり	135
■ <資料>	
1 用語解説 (本文中の※印の用語は用語解説をご参照ください)	138
2 参考指標	147
3 計画策定の経緯	157